



かのやばら園（鹿屋市）



垂水千本イチョウ園（垂水市）



佐多岬（南大隅町）



花瀬公園（錦江町）



フォレストアドベンチャー
おおすみ（曾於市）



内之浦宇宙空間観測所（肝付町）



大慈寺（志布志市）



くのに松原（大崎町）



柏原海岸のルーベーン（東串良町）

動き出した広域観光

本市を含む大隅4市5町の民間事業者と行政で組織された「おおすみ観光未来会議」が今年の5月に発足しました。今回は、動き出した大隅地域の広域観光の取り組みについて、ご紹介いたします。

大隅広域観光開発推進会議（市ふるさとPR課内・2階）
☎0994-31-1176

これまでの広域観光

大隅地域の4市5町（鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町）は、これまで行政が主体となつて、広域的な観光振興、特産品振興に関する事業を展開していましたが、人口減少・少子高齢化が進む中で、今後、国内外からの観光客の流れをいかに戦略的に創出していくかが課題でした。

昨年12月から観光庁は、交流人口を拡大させ、地域を活性化するために、日本版DMO候補法人の登録を開始しました。大隅地域でも今年3月に新たな民と官の連携組織が立ち上がり、日本版DMO候補法人として登録されたほか、名称も「おおすみ観光未来会議」に決定しました。

観光を取り巻く動き



INTERVIEW

大隅半島には手付かずの 豊富な魅力がいっぱい



大隅広域観光
コーディネーター
石田一彦さん

大隅地域の観光を「経営」の視点に立ち、観光地域づくりのかじ取り役を担う大隅広域観光コーディネーターとして、今年4月に就任し、あつという間に7か月が過ぎました。

大隅半島4市5町を駆け回り、見て聞いて味わって感じたことは、歴史、自然、食材などの資源の豊かさ、それがいまだに手付かずで残っている未開拓の豊かさです。

それらがいかに観光に結び付け、大隅半島に訪れる人を増やし、地域を活性化させるきつかけにするかが、今後のキーポイントとなると考えています。

また、大隅地域は日本版DMO設立という全国でも先進的な取り組みにチャレンジしています。大隅地域の未来について地域の皆さんと一緒に考える仕事に、就任当初よりも期待が膨らんでいます。

大隅を知る データに基づく戦略

「おおすみ観光未来会議」では、91団体の会員が、まずは「大隅を知る」ことから始めています。自分たちの住んでいる地域の強み・弱み・課題を把握し、現実をしっかりと見つけ直す作業を丁寧に行っています。

今後は顧客満足度などのマーケティング調査を行うとともに、大隅の観光地域づくりを戦略的に推進するための計画策定を行います。また、地域資源の観光素材を磨き、旅行商品や体験プログラムの開発・販売などを行い、魅力ある大隅を地域外に積極的に情報発信していきます。



5つの部会で大隅のことを熱く議論しています

新しい観光地域づくりの可能性

「おおすみ観光未来会議」の取り組みについて、執行部会長の有園あつこさんは、次のように

「おおすみ観光の未来を創る会」開催！

大隅広域観光コーディネーターの石田一彦氏の活動中間報告会を開催します。また、地域で活躍する「ふくどめ小牧場」の事例発表のほか、日本で唯一の感動プロデューサーによる講演会も開催されます。全国的に先進的な取り組みを進めている大隅地域の観光の未来を一緒に考えてみませんか？

日時 11月22日（木） 15時から

- 第1部 (15:00～)**
活動中間報告「大隅の観光を考える」
大隅広域観光コーディネーター 石田一彦氏
- 第2部 (15:45～)**
事例発表「ふくどめ小牧場の“夢”」
ふくどめ小牧場 福留洋一氏
- 第3部 (16:25～)**
おもてなしセミナー
「感動力～大隅のファンを生み出すおもてなしの魔法～」
感動プロデューサー 平野秀典氏

場所 リナシティかのや 3階ホール

入場料 無料

「住んでよし、訪れてよし」の地域を目指して

「おおすみ観光未来会議」では、会員提案のプロジェクトにも積極的に取り組み、観光客が訪れたいくなる仕掛けを行います。



「大隅半島体験プログラム」※大隅半島の魅力的な20の体験メニューを用意し、参加者を募集（平成29年1～2月開催）

持つ大隅地域が一体となり、観光地域づくりを進めることで、点から面での情報発信やお客様の受け入れを行うことができるのではないかと、希望を胸に新しいチャレンジをしていきたいです。

また、地域が一体となり広域観光の取り組みを推進することで、地域の産業振興、地域への誇りや愛着の醸成などを図り、「住んでよし、訪れてよし」の地域づくりを目指します。